

全ては関係のために



壊れた関係を修復する

全ては関係のために

真の愛、許容、喜び、平安、そして希望を見つける

私たちは壊れた関係の世界に住んでいます。多くの人は自分の欲求、希望、夢、快樂のために他人を利用し、必要がなくなると無視したり、見捨てたりします。

中には自らの決断に忠誠な人もいますが、自己中心は多くの人の人生のテーマです。人生は『私』にフォーカスされがちです。世界、国、地域のニュースを注意して見てみるとよくわかります。以下の繰り返される話をよくニュースで目にするでしょう：

戦争	惨状	人身売買と奴隷制度
殺人と自殺	性的暴行	離婚
不貞	暴力	言葉/肉体/精神的暴力
貧困と飢餓	ギャングと刑務所	金融詐欺
派閥闘争	訴訟	人種差別
性差別	家庭崩壊	スキャンダル
貧困	汚職	放棄と怠慢
児童虐待	レイプ	憎悪とヘイトクライム
強盗	不正	アルコール症と中毒
STDの制御不能	改ざん	育児放棄



これら全ての解決法は：

警官、政治家、刑務所、法律、弁護士、裁判官、宗教、政治プログラム、心理学者、セラピーグループまたはお金を増やすことだと提案する人もいます。

実際は、心の問題のために正しい関係を築けない人間が問題なのです。

有名な歴史家であつて懐疑論者/不可知論者だったC.S.ルイスは晩年次のように記しました：『神はご自身の外部で私たちに喜び、平安（そして救い）を与えることができません。なぜならそれらは存在しないからです。』ルイスのコメントに、神ご自身の外部で無条件の愛を見つけることはない、と付け加えても良いでしょう。

このプレゼンテーションの目的は、自分の状態を見直すこと、また神の途方もない愛をもう一度見直すことです。

人間が作った全ての宗教は、私たちは受けるに値しなければいけない、または神の愛、承認、受容を得る価値がなければいけないと教えます。聖書の神は全く異なります。そのように成り立つことはなく、神はもっと良い何かを私たちに申し出てくださいます

詳しく見てみましょう：

4つのプレゼンテーション アウトライン：

1. 修復された関係の必要性
修復された関係の代価
2. 修復された関係の事実
修復された関係の責任
3. 修復された関係へのステップ
4. 修復された関係のユニークな結果



To order materials visit:
www.peacetreatywithgod.com

© Team Expansion, 2013

Unless otherwise noted all
scripture references are from
the New International Version © 1973,
1978, 1984 by International Bible Society.

神との平和条約を通して関係の
全ては関係のために

セッション 1

修復された関係の必要性

修復された関係の代価



神との平和条約を通して
関係の修復をする

聖書は次のように書かれています…

私たちは理想に到達していません

ロマ3:10 それは、次のように書いてあるとおりです。「義人はいない。ひとりもない。3:23 すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、

因果関係：ロマ6:23 罪から来る報酬は死です。

私たちは神の法を犯しました

マタイ 22:36 「先生。律法の中で、たいせつな戒めはどれですか。」22:37 そこで、イエスは彼に言われた。『心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。』22:38 これがたいせつな第一の戒めです。22:39 『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ』という第二の戒めも、それと同じようにたいせつです。

因果関係：ガラ3:10 というのは、律法の行いによる人々はすべて、のろいのもとにあるからです。こう書いてあります。「律法の書に書いてある、すべてのことを堅く守って実行しなければ、だれでもみな、のろわれる」

私たちは霊的に死んでいます

エペ 2 章:1 あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいて者であって、

因果関係：Iペテ 4 章:5 彼らは、生きている人々をも死んだ人々をも、すぐにもさばこうとしている方に対し、申し開きをしなければなりません。

私たちは盲目です

IIコリ 4 章:4 その場合、この世の神が不信者の思いをくらませて、神のかたちであるキリストの栄光にかかわる福音の光を輝かせないようにしているのです。

因果関係：Iヨハ 2 章:11 兄弟を憎む者は、やみの中におり、やみの中を歩んでいるのであって、自分がどこへ行くのか知らないのです。やみが彼の目を見えなくしたからです。

私たちは道に迷っています

エペ 4 章:18 彼らは、その知性において暗くなり、彼らのうちにある無知とかたくなな心とのゆえに、神のいのちから遠く離れています。

因果関係：箴 14 章:12 人の目にはまっすぐに見える道がある。その道の終わりは死の道である。

私たちは自分を救うこともできません

マル 10 章:26 弟子たちは、ますます驚いて互いに言った。「それでは、だれが救われることができるのだろうか。」

10:27 イエスは、彼らをじっと見て言われた。「それは人にはできないことですが、神は、そうではありません。どんなことでも、神にはできるのです。」

因果関係：エペ 2 章:12 そのころのあなたがたは、キリストから離れ、イスラエルの国から除外され、約束の契約については他国人であり、この世にあって望みもなく、神もない人たちでした。

私たちは善い行いを

することや、信心深くすることや、悪いことを行うことや、正しい教会や宗教に属することでは入り江を渡ることはできません。私たちは自分で自分さえ助けることができないのです。

イザ 64 章:6 私たちはみな、汚れた者のようになり、私たちの義はみな、不潔な着物のようです。私たちはみな、木の葉のように枯れ、私たちの咎は風のように私たちを吹き上げます。

聖書は次のように書かれています…

神は完全で聖いお方です

詩 77 篇:13 神よ、あなたの道は聖である。われらの神のように大いなる神はだれか。

神は立法者です

ヤコブ 4 章:12 しかし、立法者であり審判者であるかたは、ただひとりであって、救うことも滅ぼすこともできるのである。しかるに、隣り人をさばくあなたは、いったい、何者であるか。

イエス様は人生の源です

ヨハ 5 章:24 よくよくあなたがたに言うておく。わたしの言葉を聞いて、わたしをつかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。

イエス様は光です

ヨハ 8 章:12 イエスは、また人々に語ってこう言われた、「わたしは世の光である。わたしに従って来る者は、やみのうちを歩くことがなく、命の光をもつであろう」。

イエス様は神への道です

ヨハ 14 章:6 イエスは彼に言われた、「わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない。

イエス様は助けの源です

マル 10 章:27 イエスは彼らを見つめて言われた、「人にはできないが、神にはできる。神はなんでもできるからである」。



神のご計画は私たちが受けるに値するものを与えるのではなく、正義が要求することから私たちを救い出すことです。それは神の憐みと呼ばれます。

修復された関係の代価

ルカ 7 章:16 人々はみな恐れをいだき、「大預言者がわたしたちの間に現れた」、また、「神はその民を顧みてくださった」と言って、神をほめたたえた。

神のご性質、御力、そして途方もない愛は十字架の上で示されました。

聖書の中で、イエス様は私たちの天の大祭司と呼ばれています。ラテン語で大祭司とは「橋」を意味します。イエス様は十字架の上で死なれた時、神への道、すなわち橋となられました。

私たちは治癒がどれほど根本的に事態の重大さを見ます。

イエス様は私たちを失敗の結果から救い出し、自由にしてくださるために死なれました。イエス様は神の創られた人間によって非道な死をもたられ、この人間のために苦しみました。

一テモ 2 章:4 神は、すべての人が救われて、真理を悟るに至ることを望んでおられる。2:5 神は唯一であり、神と人との間の仲保者もただひとりであって、それは人なるキリスト・イエスである。2:6 彼は、すべての人のあがないとしてご自身をささげられたが、それは、定められた時になされたあかしにほかならない。

人間

理想に到達していません
死! 支払い済み

神の法を犯しました
のろわれた! 支払い済み

霊的に死んでいます
説明しなければいけない! 支払い済み

盲目です
暗闇に住んでいる! 支払い済み

道に迷っています
死んでいくこと! 支払い済み

自分を救うこともできません
希望なし...
神なし! 支払い済み

一ペテ 2 章:24 さらに、わたしたちが罪に死に、義に生きるために、十字架にかかって、わたしたちの罪をご自分の身に負われた。その傷によって、あなたがたは、いやされたのである。

エペ 2 章:1 さてあなたがたは、先には自分の罪過と罪とによって死んでいた者であって、ガラ 3 章:13 キリストは、わたしたちのためにのろいとなって、わたしたちを律法ののろいからあがない出して下さった。聖書に、「木にかけられる者は、すべてのろわれる」と書いてある。

エペ 2 章:4 しかしに、あわれみに富む神は、わたしたちを愛して下さったその大きな愛をもって、2:5 罪過によって死んでいたわたしたちを、キリストと共に生かし——あなたがたの救われたのは、恵みによるのである——

コロ 1:13 神は、わたしたちをやみの力から救い出して、その愛する御子の支配下に移して下さい。1:14 わたしたちは、この御子によってあがない、すなわち、罪のゆるしを受けているのである

エペ 2 章:13 ところが、あなたがたは、このように以前は遠く離れていたが、今ではキリスト・イエスにあって、キリストの血によって近いものとなったのである。

テトス 3 章:4 ところが、わたしたちの救主なる神の慈悲と博愛とが現れたとき、3:5 わたしたちの行った義のわざによってではなく、ただ神のあわれみによって、再生の洗いを受け、聖霊により新たにされて、わたしたちは救われたのである。3:7 これは、わたしたちが、キリストの恵みによって義とされ、永遠のいのちを望むことによって、御国をつぐ者となるためである

ロマ 8 章:1 こういうわけで、今やキリスト・イエスにある者は罪に定められることがない。

ヨハ 5 章:24 よくよくあなたがたに言うておく。わたしの言葉を聞いて、わたしをつかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。

エペ 3 章:18 すべての聖徒と共に、その広さ、長さ、高さ、深さを理解することができ、3:19 また人知をはるかに越えたキリストの愛を知って、神に満ちているもののすべてをもって、あなたがたが満たされるように、と祈る

神はこれを私たちのために行う価値があると考えられます。全ては関係と愛のためです。

マックス ルケード: 恵みと憐れみの宝物を見つけることは貧しい乞食を王子にします; この贈り物をもらい損ねることは大金持ちを貧乏人にすることです。

創造者の神

完全で聖いお方です
いのち!

立法者です
祝福される!

人生の源です
赦される!

光です
見ることができる!

神への道です
方向!

助けの源です
希望!

神との平和条約を通して関係の
全ては関係のために

セッション 2

修復された関係の事実

修復された関係の責任



神との平和条約を通して
関係の修復をする

神様の憐れみと恵みは、契約を成し遂げます

聖書は、人間と愛のこもった穏やかな関係を築く神様の努力のお話です。神様はご自身を明らかにし、契約を通して私たちに愛と命を差し出してくださいました。このページでは聖書の概要、テーマそして構想の全てを説明しています。

契約:約束、協定、意志、信条、同盟

契約は4つの部分からなります。

当事者—契約を結ぶ者:神様と人間

条件—契約を結ぶことで、人間が神様に同意する内容

保証—契約を受け入れたら、神様が人間のために約束してくださる内容

重大性—神様との契約を拒絶または放棄した結果

聖書は、神様が人間に差し出してくださいましたもので、ずっと昔からつながっている契約のシリーズです。これは私たちが知っている契約とは異なります。私たちが知っている契約は自分本位で、他から自分を守るための物です。しかし神様との契約は平和条約で、両者が1方だけのためになり、1方だけが最善の利益を得ることに同意します;これは私心のないものです。この契約は、私たちにも相手を助け、守ることを求めています。これは自発的な協力関係です。

創造以前から、神様は人間への赦しと永遠のいのちをご計画されており、生きるための目的をお与えになりました。

テトス 1 章:2 偽りのない神が永遠の昔に約束された永遠のいのちの望みに基くのである。

神様のご計画は何世紀にもわたる一連の契約を通し、明らかにされました。これはロケットの切り離される段のようです。カプセルはロケットのなかで一番重要な部分です。

下段を#1として順番に見ていきましょう

5—そこで神様はひとり子の死を通して私たちとより良い契約を結ばれました。ヘブル8:6

4—そしてイスラエル(アブラハムの子孫)と契約を結びました。出エジプト19:5

3—そしてアブラムと契約を結びました。創世記15:18

2—一つの契約を結びました。創世記6:18 & 創世記9:9, 11

1—神様はアダムと契約を結びました。ホセア6:72—そしてノアと



私たちがこれらの契約を学ぶとき、神様はご自身の御言葉に忠実であることを知るでしょう。私たちは神様の業績を読むことができ、神様は常に約束を守られる方であると知ります。

ロマ 15 章:4 これまでに書かれた事がらは、すべてわたしたちの教のために書かれたのであって、それは聖書の与える忍耐と慰めとによって、望みをいだかせるためである。

先の契約は私たちが最後の契約へと導きます。この最後の契約は神様が人間に用意してくださった新しい契約です:カプセル、賞品、宝物

新しい契約

新しい契約は、イエス様が十字架の上で死に血を流されて始まりました。

ヘブル 9 章:15 それだから、キリストは新しい契約の仲保者なのである。それは、彼が初めの契約のもとで犯した罪過をあがなうために死なれた結果、召された者たちが、約束された永遠の国を受け継ぐためにほかならない。

マタ 26 章:28 これは、わたしの契約の血です。罪を赦すために多くの人のために流されるものです。

新しい契約は、古い契約より良いものです:

ヘブル 8 章:6 しかし今、キリストはさらにすぐれた務めを得られました。それは彼が、さらにすぐれた約束に基づいて制定された、さらにすぐれた契約の仲介者であるからです。

全ては関係のために
神様からの招待状

マタ 11 章:28 すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。 11:29 わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。

ロマ 5 章:11 そればかりでなく、私たちのために今や和解を成り立たせてくださった私たちの主イエス・キリストによって、私たちは神を大いに喜んでいるのです。

神様はこの新しい契約の他に別の契約を用意する必要はありません。新しい契約に入っていないもので私たちが必要とするものがあるでしょうか?

あなたが神様と共に生きる決断をするずっと前に、神様はあなたをどう用いるかを決めていました。

-Louie Giglio

神様の求められる物

創造以来、神様は同じものを求められていました：神様の愛を通して家族が1つになることです。
エペ 1 章:5 神は、みむねとみこころのままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ決めておられました。

神様は私たちが神様と、そして互いに健全な関係を築くことを願っておられます。私たちが信仰家になることを望んではおられません。

新しい契約に関わる集まり

神様、キリストと関係を持つ全ての人全ては関係のためにすべての民族、経済的階級または国籍；アルコール依存症の人、姦淫を犯す人、中毒者、殺人犯、移民者、囚人、敗北者、成功者、信心深い人もそうでない人も、老若男女、良い人も悪い人も全てのの人に与えられます。しかし誰でもキリストを選ばなければいけません。神様は強制しません。あなたが自分で選ばなければいけません。あなたは招待され、招待を受けなければいけないのです。

私たちは皆変わり者です。しかし神様はそれでも私たちを愛しておられます。

—フィリップ ヤンシー

新しい契約を受け入れる者たちへの神様の責任：

新しい契約の中で全てが新しくされました。

Ⅱコリ 5 章:17 だれでもキリストのうちにいるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

新しい…

愛—ヨハ 3 章:16 & ロマ 8 章:38-39

責められるところがない—コロ 1 章:22

赦し—使 2 章:38 解放された

復活—Ⅰコリ 6 章:14 & Ⅰコリ 15 章:51-53

永遠のいのち—Ⅰヨハ 5 章:11 & ロマ 6 章:23

神様と一緒に永遠の家/場所—黙 21 章:1

満ちた人生—ヨハ 10 章:10

喜び—Ⅰペテ 1 章:8

新しく生まれる—ヨハ 3 章:3 & 7

養子縁組—エペ 1 章:5 & ロマ 8 章:15

家族—Ⅰペテ 2 章:17

臨在—マタ 28 章:20

日々の助け—ロマ 8 章:26-28 & ピリ 1 章:6

思考の態度—エペ 4 章:23-24

目的—エペ 2 章:10

市民権—ピリ 3 章:20

私たちの内の霊—Ⅰコリ 3 章:16 & ロマ 5 章:10 & 8:9

生きる力—エペ 3 章:21

安心—Ⅱペテ 3 章:17

圧倒的な勝利—Ⅰヨハ 5 章:4-5 & ロマ 8 章:37

迫害—Ⅱテモ 3 章:12

やる気—Ⅱコリ 5 章:14

苦悩—Ⅰペテ 1 章:6

希望—Ⅱコリ 1 章:10

愛の訓練—黙 3 章:19

理解—ヘブル 4 章:15

相続—Ⅰペテ 1 章:4

到達性と自信—ヘブル 4 章:16

新しい契約の中で神様は物質的な富や、健康、仕事の保証、問題や苦悩からの自由を約束されていません。

ヨハ 16 章:33 わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあつて平安を持つためです。あなたがたは、世にあつては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」

ロマ 5 章:1 ですから、信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。

神様の新しい契約を受け入れる人間の責任：

神様が私たちに願う全ての事は2つの教えの中に要約されています。

マタ 22 章:37 そこで、イエスは彼に言われた。『心尽くし、思い尽くし、知力尽くして、あなたの神である主を愛せよ。』38 これがたいせつな第一の戒めです。

マタ 22 章:39 『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ』という第二の戒めも、それと同じようにたいせつです。

新しい契約に書かれていることは全て、これらの2つの事をどのように行うかを私たちに教えるために計画されました。

私たちの使命と特権は、神様を愛すること、神様が愛するように互いを愛すること、神様が祝うように祝うこと、神様に受け入れられたように互いを受け入れること、神様の近くに引き寄せられるように互いに引き寄せることです。

これらを行う方法のモデルはイエス様です。(ローマ8:29) イエス様は良い人、悪い人、拒絶された人、さみしい人、傲慢な人、解任された人、追放された人、そして不完全な人、全ての人を愛されておられます。ロマ 8 章:29 なぜなら、神は、あらかじめ知っておられる人々を、御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められたからです。それは、御子が多くの兄弟たちの中で長子となられるためです。

Ⅱコリ 7 章:1 愛する者たち。私たちはこのような約束を与えられているのですから、いつさいの霊肉の汚れから自分をきよめ、神を恐れかしこんで聖きを全うしようではありませんか。

エペ 1 章:7 この方にあつて私たちは、その血による贖い、罪の赦しを受けています。これは神の豊かな恵みによることです。:8 この恵みを、神は私たちの上にあふれさせ、あらゆる知恵と思慮深さをもって、

全ては新しい…



愛—ヨハ 3 章:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ロマ 8 章:38 私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、:39 高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。

責められるところがない—コロ 1 章:22 今は神は、御子の肉のからだにおいて、しかもその死によって、あなたがたをご自分と和解させてくださいました。それはあなたがたを、聖く、傷なく、非難されるところのない者として御前に立たせてくださるためでした。

赦し—使 2 章:38 そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。
使 2 章:38解放された

復活—Iコリ 6 章:13 食物は腹のためにあり、腹は食物のためにあります。ところが神は、そのどちらをも滅ぼされます。からだは不品行のためにあるのではなく、主のためであり、主はからだのためです。

Iコリ 15 章:51 聞きなさい。私はあなたがたに奥義を告げましょう。私たちはみな、眠ることになるのではなく変えられるのです。:52 終わりのラッパとともに、たちまち、一瞬のうちにです。ラッパが鳴ると、死者は朽ちないものによみがえり、私たちは変えられるのです。:53 朽ちるものは、必ず朽ちないものを着なければならず、死ぬものは、必ず不死を着なければならぬからです。

永遠のいのち—Iヨハ 5 章:11 そのあかしとは、神が私たちに永遠のいのちを与えられたということ、そしてこのいのちが御子のうちにあるということです。

ロマ 6 章:23 罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。

神様と一緒に永遠の家/場所—黙 21 章:1 また私は、新しい天と新しい地とを見た。以前の天と、以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。:2 私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように整えられて、神のみもとを出て、天から下って来るのを見た。:3 そのとき私は、御座から出る大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられて、:4 彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってください。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。」

満ちた人生—ヨハ 10 章:10 盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。

喜び—Iペテ 1 章:8 あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、いま見てはいないけれども信じており、ことばに尽くすことのできない、榮えに満ちた喜びにおどっています。

新しく生まれる—ヨハ 3 章:3 イエスは答えて言われた。「まことに、まことに、あなたに告げます。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」

ヨハ 3 章:7 あなたがたは新しく生まれなければならない、とわたしが言ったことを不思議に思ってはなりません。

Iペテ 1 章:23 あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種からではなく、朽ちない種からであり、生ける、いつまでも変わることはない、神のことばによるのです。

養子縁組—ロマ 8 章:15 あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父」と呼びます。

家族—ガラ 6 章:10 ですから、私たちは、機会のあるたびに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう。

臨在—マタ 28 章:20 また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

日々の助け—ロマ 8 章:26 御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。:27 人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。:28 神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。

思考の態度—エペ 4 章:23 またあなたがたが心の霊において新しくされ、:24 真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。

目的—エペ 2 章:10 私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをもあらかじめ備えてくださったのです。

市民権—ペリ 3 章:20 けれども、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。

私たちの内の霊—I コリ 3 章:16 あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。

生きる力—エペ 3 章:21 教会により、またキリスト・イエスにより、栄光が、世々にわたって、とこしえまでありますように。アーメン。

安心—II ペテ 3 章:17 愛する人たち。そういうわけですから、このことをあらかじめ知っておいて、よく気をつけ、無節操な者たちの迷いに誘い込まれて自分自身の堅実さを失うことにならないようにしなさい。

圧倒的な勝利—I ヨハ 5 章:4 なぜなら、神によって生まれた者はみな、世に勝つからです。私たちの信仰、これこそ、世に打ち勝った勝利です。:5 世に勝つ者とはだれでしょう。イエスを神の御子と信じる者ではありませんか。

迫害—II テモ 3 章:12 確かに、キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けます。

やる気—II コリ 5 章:14 というのは、キリストの愛が私たちを取り囲んでいるからです。私たちはこう考えました。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのです。

苦悩—I ペテ 1 章:6 そういうわけで、あなたがたは大いに喜んでいます。いまは、しばらくの間、さまざまな試練の中で、悲しまなければならぬのですが、

希望—II コリ 1 章:10 ところが神は、これほどの大きな死の危険から、私たちを救い出してくださいました。また将来も救い出してくださいます。なおも救い出してくださいという望みを、私たちはこの神に置いているのです。

愛の訓練—黙 3 章:19 わたしは、愛する者をしかったり、懲らしめたりする。だから、熱心になって、悔い改めなさい。

理解—ヘブル 4 章:15 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでした。が、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。

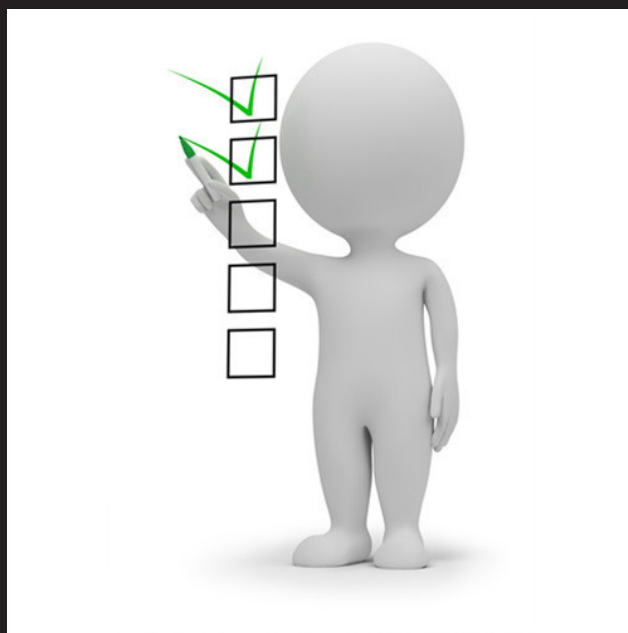
相続—I ペテ 1 章:4 また、朽ちることも汚れることも、消えて行くこともない資産を受け継ぐようにしてくださいました。これはあなたがたのために、天にたくわえられているのです。

到達性と自信—ヘブル 4 章:16 ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

神との平和条約を通して関係の
全ては関係のために

セッション 3

修復された関係を持つための4つのステップ



神との平和条約を通して
関係の修復をする

修復された関係を持つための4つのステップ

ステップ1－信仰

神様との新しい関係は神様への信仰から始まります。

ヨハ 3 章:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

信仰または信条とは、もう一方に自信を持つということです。その人の言うことを信頼するかは、誠実さ、実績、過去のふるまいや態度に基づきます。神様への信仰は、『神様は約束されたことを行う力がある、と完全に確信する』ことです。(ローマ4章)

ローマ 3 章:27 それでは、私たちの誇りはどこにあるのでしょうか。それはすでに取り除かれました。どういう原理によってでしょうか。行いの原理によってでしょうか。そうではなく、信仰の原理によってです。

良い知らせです！

私たちは、勝ち取る、買う、受けるに値する、十分良い、十分犠牲になる、良い行いを十分する、ことで神様の愛や救いを得ることはできません。

私たちは神様の愛を得るために何もすることができません。なぜなら神様はすでに私たちを愛しておられるからです。神様は愛といのちを無償でお与えになります。私たちは新しい契約の中で神様からの招待状を受け入れれば良いのです。

自分で救おうとすることや天国に行ける良い人間になろうとすることは、疲労、挫折、自暴自棄の結果につながるだけです。

聖書は愛、平安、喜びそして救いのための根本的な信仰を、自分自身、知能、その他の人間、親戚、仲間、政治家、政府、軍隊、教会、偽宗教、カルト、牧師、神父、評判、美貌、富、才能、独善、良い行いに基づくことの危険性を警告します。私たちの根本的な信仰はイエス様とイエス様が私たちのために行われたことに基づかなければいけません。

聖書の信仰は:

神様はイエス様という人間になられたことを信じ(脳を使って考える)、私たちの罪のために死なれ、葬られ、墓からよみがえられました。これは歴史的に正確な証拠に基づいています。 **BELOW: THE REFERNCED VS IS OK?**

1ヨハ 5 章:1 私は、この世界が造られる前から存在しておられたキリスト様を、この目で見、そのことばをこの耳で聞き、その体にこの手でさわりました。キリスト様は、神様のいのちのことばです。2このいのちである方を、神様は私たちに紹介してくださいました。私たちは、確かにこの方を見ました。私が伝えたいのは、永遠のいのちである、このキ

リスト様のことです。この方は初め、父なる神と共におられましたが、やがて、私たちの前に姿を現わされました。3もう一度言いますが、私たちは実際に見聞きしたことを、伝えていのです。それは、あなたがたも私たち同様、父なる神やそのひとり息子イエス・キリストと交際できる者とされ、喜びにあふれるためです。4もしこの手紙の忠告どおりに実行すれば、あなたがたは喜びに満たされ、私たちも共に喜ぶことになるのです。

1コリ 15 章:3 私があなたがたに最もたいせつなこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、4 また、葬られたこと、また、聖書の示すとおりに、三日目によみがえられたこと、

聖書の信仰は理知的な信仰の他に、それに対する応えも必要です。

ヤコブ 2 章:17 それと同じように、信仰も、もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです



1860年代ブロンディンという有名な綱渡り師がいました。彼はショーのために国中を巡業しました。彼はナイアガラ滝で3日間のショーを開き、ピンと張った綱を滝に渡しました。多くの観客を集め、2日間この綱の上を歩きました。3日目、彼は目隠しをし、手押し車を押しながら綱の上を歩くと言いました。彼はこの偉業を行う前に観客のところに行き、「成功すると思いますか？」と聞きました。誰一人と失敗を疑う者はいなかったので、ブロンディンは綱に上り観客に聞きました。

「では、手押し車に乗ってくれる人はいますか？」

何人の観客が志願したと思いますか？

メッセージを聞いて信仰を持つ人がいるなら、神様が彼に願うことをすることで神様に応える必要があります。

ステップ2－悔い改め

使 17 章:30 神は、このような無知の時代を、これまでは見過ごしにされていたが、今はどこにおる人でも、みな悔い改めなければならぬことを命じておられる。

使徒2:14とその先で、五旬節(ユダヤ人の祝日)にエルサレムのユダヤ人の大きな集まりで、ペテロの説教を読むことができます。

ペテロの結論

使 2 章:36 だから、イスラエルの全家は、この事をしかと知っておくがよい。あなたがたが十字架につけたこのイエスを、神は、主またキリストとしてお立てになったのである。

人々の反応

使 2 章:37 人々はこれを聞いて、強く心を刺され、ペテロやほかの使徒たちに、「兄弟たちよ、わたしたちは、どうしたらよいのでしょうか」と言った。

質問することは、彼らがメッセージを信じたことを示しています。彼らは彼らがどうあるべきかと聞いていて、心の中でイエス様に同意するだけでは十分でないことに気が付いています！ではどうすれば良いでしょう？

ペテロの答え

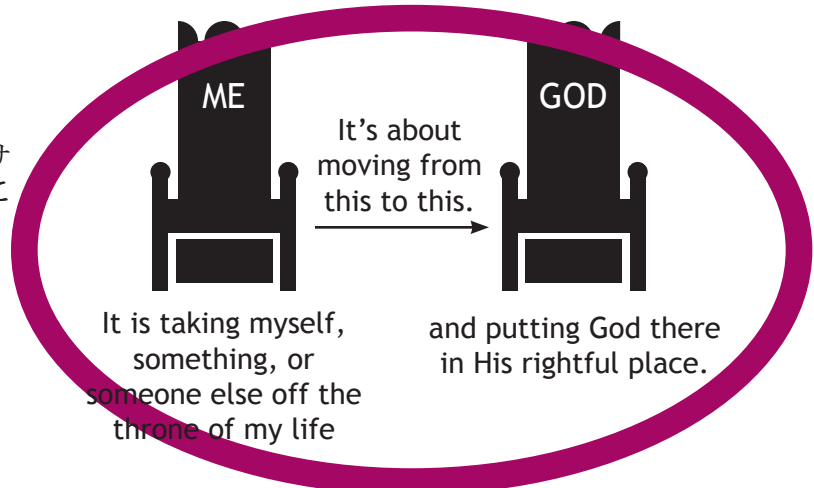
使 2 章:38 すると、ペテロが答えた、「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。そうすれば、あなたがたは聖霊の賜物を受けるであろう。

悔い改めとは『Uターン』することです。

宗教的悔い改めとクリスチャンの悔い改めは、しばしば混同されます:宗教的悔い改めは、救われるためにやらなければならないこと、やってはいけないことの長いリストに従うことです。

クリスチャンの悔い改めは:

1. イエス様を否定することをやめ、自分の主で救い主であるお方であると信じることです。これは中心的な論点であり、全ては忠実さです。
2. イエス様への忠実が誰よりも何よりも一番であることを宣言することです。
3. 決意声明。結婚式の宣誓のように、相手に誠実であることを約束します。



関係という点で、イエス様は、私たちは2人の主人に仕えることはできないと言われました。

私たちが悔い改める時、それは『イエス様を選びます』と言うことです。

神様の目には、人間は神様に身を任せるか、サタンに仕えるかしかありません。サタンは私たちがサタンに仕えることを望んでおり、私たちが神様に仕えることを邪魔するためにどんなことでもしようとします。

二テモ 2 章:25 反対する者を柔和な心で教え導くべきである。おそらく神は、彼らに悔改めの心を与えて、真理を知らせ、26 一度は悪魔に捕えられてその欲するままになっていても、目ざめて彼のわなからのがれさせて下さるであろう。

神様の優しさと愛、慈しみと恵みは私たちが悔い改めに導くためです。神様は、私たちが神様に委ねることができると示してくださいます。私たちの味方で、支えてくださり、愛してくださっています。

ロマ 2 章:4 それとも、神の慈愛があなたを悔改めに導くことも知らなくて、その慈愛と忍耐と寛容との富を軽んじるのか。

悔い改めは、私たちが解き放ち、陽気にし、わくわくさせ、そしてさわやかな気分にしてくれる時です。人生のコントロールを神様に任せることです。もう寂しいことも、1人きりになることもありません。

3:19 そういうわけですから、あなたがたの罪をぬぐい去っていただくために、悔い改めて、神に立ち返りなさい。

ステップ3－告白

ロマ 10 章:9 なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。10 人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。

結婚式で宣誓を断ったり、恥じていたり、当惑していたり、恐れていたたり、不確かだという理由で「はい、誓います。」と言えない人を想像できますか？

ステップ4－クリスチャンバプテスマ

マタ 28 章:18 イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。19 それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、20 また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

新約聖書はギリシャ語から翻訳されたのですが、ギリシャ語で洗礼を施すとは『浸す、沈める、またはつける』を意味します。歴史上、初期教会は全身を水に浸す洗礼の形式のみを習慣としていました。

イエスの死後500年経って、振りかけたり注いだりする方法を行う信心深い者たちが出てきましたが、神様によって変えられた方法ではありませんでした。

神様はクリスチャンバプテスマを選ばれました。
(教会の決定ではありませんでした)

神様は私たちに洗礼を受けるよう命じられます
(命令であり提案ではありません)

聖書は次のように洗礼を受けることができると教えています:

- いつでも良い
- どの水でも良い
- イエスの弟子なら誰でも洗礼を施せる (長い年月を経て、宗派や宗教指導者がこの教えを変えてきました)

私たちはキリスト者になるためであって、宗派のために洗礼をうけるわけではありません。

クリスチャンバプテスマは、神様に忠実で従順であるという誓いや固い約束です。

1ペテ 3 章:21 そのことは、今あなたがたを救うバプテスマをあらかじめ示した型なのです。バプテスマは肉体の汚れを取り除くものではなく、正しい良心の神への誓いであり、イエス・キリストの復活によるものです。

ギリシャ語で固い約束とは2人の商売人が取引の時に使うのと同じ言葉です。売り手が事業案を持ち出し、買い手は検討します。もし買い手が受諾すると、彼は『この合意事項に従って生きることを固く約束します。』と言いました。これは証人の前で行われ、この宣誓で契約が完了し、拘束力が発生します。

福音が差し出されたとき、私たちは受け入れるか、拒否するかを選ぶことができます。これには中立の場がありません。「はい」か「いいえ」です。もし「はい」と答えるなら洗礼を受

けることで契約が完了します。この固い約束は契約書にサインするようなもので、契約は当事者両方で結ばれたことになります。

キリストに向き、キリストの弟子になることを誓う時、神様は私たちに誓いを立てることを願われます。この近いとはクリスチャンバプテスマです。神様はすでに誓いを立てられました。それは十字架で示され、キリストの血で署名されました。あとは私たちのバプテスマで契約を完了させるのみです。



神様は洗礼を通し、私たちをキリストと1つにしてくださいます

ガラ 3 章:27 バプテスマを受けてキリストにつく者とされたあなたがたはみな、キリストをその身に着たのです。

神様は洗礼を通し、聖霊を与えてくださいます。

私たち自身を神様に捧げ、そのことによって神様は御霊を通して神様ご自身を私たちに与えてくださいます。

使 2 章:38 そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。

神様は私たちのキリストにある信仰と従順さを通して、洗礼はキリストの血によって私たちを清めてくださいます。

使 22 章:16 さあ、なぜためらっているのですか。立ちなさい。その御名を呼んでバプテスマを受け、自分の罪を洗い流しなさい。』



結婚の契約とキリストとの契約を比べてみて、このこと全てがどれだけ論理的で現実的かを見てみましょう。

『宗教的』問題ではなく、関係の問題であることに気が付くでしょう。

結婚もキリスト教も両方とも契約の関係です。

そして

全ては関係のためです。

結婚の契約

この関係は特別な信仰と愛によって始まり、『ずっと探していた人を見つけました。』と言います。この愛は…によって応じられます。

相手のために自分を差し出すこと、自分より相手のニーズを満たすことで相手に忠実であることを決心する。『あなたが先、あなただけ。探索は終わりました。』（この他に放棄する約束はありますか？）

周りの人に決心を知らせる。

結婚式

- ・ 終わりであり始まりである。
- ・ 分かち合う生活のために独身生活を捨て去る
- ・ すべては忠誠の誓いを立てること。

これで結婚の契約の恩恵と責任を結婚相手と主張し、分かち合うことができます。

片方はただ座って何もしないわけにはいきません！夫婦関係の深さと質は盛んに見られる慈しみと恵みの量によって決まります。契約には行動が必要です。

キリストとの契約

この関係は信仰と愛によって始まり、『必要としていた人を見つけました：私は神の子イエスキリストを信じます。イエス様は私の罪のために死なれ、私を救うためによみがえられました。』と言います。信仰は…によって応じられます。

イエス様に自分を差し出し、イエス様に忠実で従うことを約束すると決心する。イエス様はすでにご自身を私たちのために差し出されたので、私たちがイエス様の望まれることを行う番です。イエス様の招待を受けましょう。『あなたが先、あなただけ。探求は終わりました。』（この他に放棄する約束はありますか？）

周りの人に決心を知らせる。公にする。

結婚式が結婚の契約のように、洗礼はキリストの契約です。

- ・ 終わりであり始まりである。
- ・ 分かち合う生活のために『自分』の生活を捨て去る。
- ・ すべては忠誠の誓いを立てること。

これで神様との契約関係の恩恵と責任を主張し、分かち合うことができます。

片方はただ座って何もしないわけにはいきません！イエス様との関係の深さと質は、あなた次第です。神様は忠実なお方です。契約には行動が必要です。

結婚相手が将来忠実であると約束はできませんが、神様はいつまでも忠実であると約束できます。

神様からの修復された関係を受け入れる準備はどこまで出来ていますか？見てみましょう…

神との平和条約を通して関係の
全ては関係のために

セッション 4

修復された関係のユニークな結果



神との平和条約を通して
関係の修復をする

ある人によるクリスチャンの定義

『クリスチャンとは、神様の目に映っている自分になる人のことです』 (作者不明)

聖書によく似た箇所があります: ヘブル 10 章:14 キリストは聖なるものとされる人々を、一つのささげ物によって、永遠に全うされたのです。

この聖書の箇所を理解することは、神様が私たちのためにしてくださることを理解するのに極めて重要です。

神様は、私たちの置かれている状況によって、私たちを永遠に完全とされます。

(聖書ではしばしば義と認められると言います)

私たちの状態は、私たちが聖くされたと言及しています。

(聖書ではしばしば聖化と言います)

私たちの置かれている状況とは:

場所: Iヨハ 5 章:20 しかし、神の御子が来て、真実な方を知る理解力を私たちに与えてくださったことを知っています。それで私たちは、真実な方のうちに、すなわち御子イエス・キリストのうちにいます。この方こそ、まことの神、永遠のいのちです。

賜物: エペ 2 章:8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。

不変: Iヨハ 5 章:13 私が神の御子の名を信じているあなたがたに対してこれらのことを書いたのは、あなたがたが永遠のいのちを持っていることを、あなたがたによくわからせるためです。

全て平等: ガラ 3 章:28 ユダヤ人もギリシヤ人もなく、奴隷も自由人もなく、男子も女子もありません。なぜなら、あなたがたはみな、キリスト・イエスにあって、一つだからです。

新しくされる: IIコリ 5 章:17 だれでもキリストのうちにあらなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

私たちの状態とは:

旅: ピリ 1 章:6 あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は強く信じているのです。

進行中の働き: Iテモ 4 章:7 俗悪で愚にもつかぬ空想話を避けなさい。むしろ、敬虔のために自分を鍛練しなさい。8 肉体の鍛練もいくらかは有益ですが、今のいのちと未来のいのちが約束されている敬虔は、すべてに有益です。

変化: IIコリ 3 章:18 私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。

不平等: ガラ 4 章:19 私の子どもたちよ。あなたがたのうちにキリストが形造られるまで、私は再びあなたがたのために産みの苦しみをしています。

新しい態度: エペ 4 章:22 その教えとは、あなたがたの以前の生活について言うならば、人を欺く情欲によって滅びて行く古い人を脱ぎ捨てるべきこと、23 またあなたがたが心の霊において新しくされ、24 真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。

私たちは、神様に受け入れられるよう完璧になろうとしない。

『それは不可能です。』

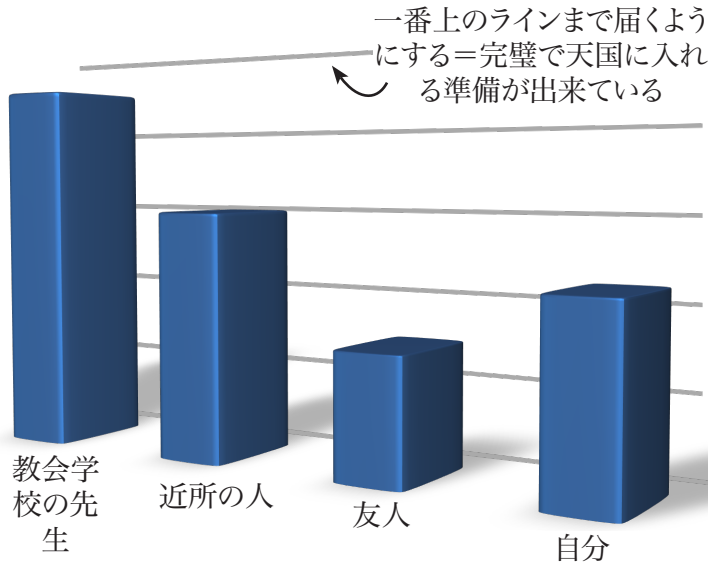
神様は、私たちを受け入れ完全にしてくださいます。

『私たちがキリストにあるからです。』

神様は私たちがキリストのように成長し、分別のある者となるよう助けてくださいます。

『私たちの質的变化を通して行われます。』

次のイラストは、どれほど多くの人がこれら全てを誤って
見ているかを示しています。



多くの人、『私？そりゃあ天国には行きたいけど、今の自分や、努力の量を考えると希望は薄いですね。無理だと思います。』と言います。

多くの人、『私？そりゃあ天国には行きたいけど、今の自分や、努力の量を考えると希望は薄いですね。無理だと思います。』と言います。

ヘブル 10 章:14 キリストは聖なるものとされる人々を、一つのささげ物によって、永遠に全うされたのです。



エペ 2 章:8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。9 行いによるものではありません。だれも誇ることもないためです。

私たちの置かれた状況は、自分の状態を調節したり、
変えられたりしている間も、私たちに平安、喜び、希望、そして人生の終わりまで自信を与えてくれます。

ピリ 1 章:6 あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は強く信じているのです。

この聖書の箇所によると、神様は、私たちを変えることを終えられるのはいつであると書かれていますか？

結論:私たちは、私たちの置かれた状況によって救われ、
状態によって救われたわけではありません。

一度キリスト者となると、私たちは、置かれた状況のため救われたままとなります。

ロマ 1 章:17 なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。

上記の結論は、大抵いつも問題を提起します:それなら、
良い行いをしなくても良いということですか? 私たちの状態は、重要ではないのですか?

新しい契約の中で見つけた答えは、重要です!と言っています。
私たちは神様の贈り物を乱用したり、当たり前のように思ったりしてはいけません。

1ペテ 2 章:16 あなたがたは自由人として行動しなさい。その自由を、悪の口実に用いないで、神の奴隷として用いなさい。

使徒パウロは次のように書いています:

ピリ 3 章:12 私は、すでに得たのでもなく、すでに完全にされているのでもありません。ただ捕らえようとして、追求しているのです。そして、それを得るようとキリスト・イエスが私を捕らえてくださったのです。

キリストは、私たちのありのままを受け入れてくださいます。
しかし受け入れられたとき、私たちは今まで通りの自分であることは出来ません。 —ウォルター C. トロビッシュ

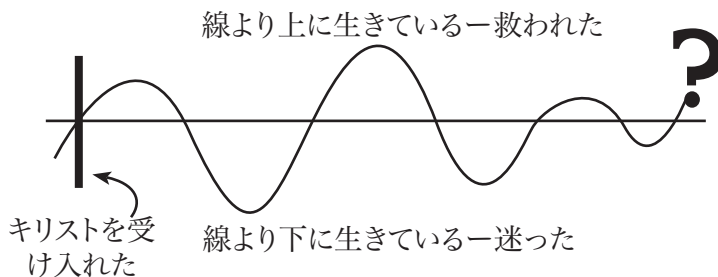
これら全てを理解することは、私たちの人生のモチベーションを変えます。もし私が、救いを得るために傍目によく見える程度の良い行いをしたなら、恐れが私のモチベーションとなり、私は自己中心で、隠し事をしたり、否定したり、比較したりするようになるでしょう。私は、自分が十分な行いをしたかどうか知る由もありません。これは、人が作った宗教が望むことです;彼らは、恐れを通して私たちをコントロールします。

神様の恵みの中で、私は神様を褒めたたえるために良くあることを求め、私の愛、感謝、そして私の救いのための真価、そして神様が私のためにしてくださった全ての事を神様に示します。私たちは、どうしても十分な行いが出来ないことに気が付くでしょう。しかし、神様は、私たちが天国に行くために必要なことをすでに行ってくださいましたのです。

クリスチャンは、罪を犯した時、何をしますか？

私たちは、クリスチャンになっても罪を犯します！(1John 1:8を見てください。) 私たちは、学び、成長し、もがき、そして時に失敗します。これは、変えられるための過程なのです。では、罪を犯した時どうすれば良いのでしょうか？

多くのクリスチャンは、神様の赦しに関して誤ったアイデアを持っています。彼らは、「線上の宗教」と呼ばれる概念を持っています：



全ては申し分なくスタートしました。キリストを受け入れ、上向きです。しかし、罪を犯し、私たちは線より下に堕ちてしまったと思ったり、感じたりします。私たちは、「主よ、私を赦してください！」と祈り、少なくとも次の罪まで、また線の上へ上がったことを願います。そのうち疑いをもち：『今、線の上だろうか？下だろうか？』と考えるようになります。私たちは、平安と安心の感覚を失ってしまうのです。これは神様の働き方ではありません！

私たちは、罪を犯したらどうすれば良いですか？

それは明確です…

1ヨハ 1 章:9 もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。

罪を告白するとは、『ごめんなさい』ではなく、『私がやりました』なのです。告白は、私たちが行ったことは罪であると神様に同意することを意味します。

では、なぜ罪を告白する必要があるのでしょうか？神様との関係の中で、愛と誠実のための通信回線を開けておくためです。

アダムとイブは、罪を犯した時神様から隠れました。私たちも神様に背を向けたり、罪を隠そうとしたりすると、神様を締め出すことになります。私たちの耳と心は神様から閉じてしまいます：私たちは弱まり、破壊的なふるまいや態度により傷つきやすくなります。

神様は、私たちが神様の近くにおいて、神様を信頼し、愛することを望んでおられます。神様は、私たちが罪を告白することを待っておられます。

もし私たちが罪を告白しないとどうなるの？

黙 3 章:19 わたしは、愛する者をしかったり、懲らしめたりする。だから、熱心になって、悔い改めなさい。

この聖書の箇所は、神様からの約束です。

ヘブル 12 章:10 なぜなら、肉の父親は、短い期間、自分が良いと思うままに私たちを懲らしめるのですが、霊の父は、私たちの益のため、私たちをご自分の聖さにあずからせようとして、懲らしめるのです。11 すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。

神様は、私たちのために思い、私たちを訓練してくださいます。神様の最も一般的な訓練は、それが誤った道であるとしても、私たちがその道を選び進むことを許されます。この訓練は、私たちが罪を告白し、神様の道へと戻り、そして神様と神様のご計画に頼ると決心するまで続きます。

Ⅱコリ 7 章:10 神のみこころに添った悲しみは、悔いのない、救いに至る悔い改めを生じさせますが、世の悲しみは死をもたらします。

罪の告白とは：

- 罪の告白とは ◀THIS ISNT RIGHT
- 神様を頼らず、従わないことは罪であると認め、神様に伝える
- 変わるつもりであることを宣言する
- 神様の赦しを感謝する
- 損なわれた関係を修復しようと決心する

新しい契約は、何度も赦しを請うことを教えてはいません；私たちはすでに赦しを得ています。それは約束されたことです！

神様に罪を告白せず、何度も赦しを請うことは、神様の恵みを理解していない、または神様が約束を守られるお方であることを確信していないことを示します。私たちは絶えず罪を告白し、神様の赦しを感謝し、そして神様の御心によって生きることを実行する必要があります。

私に鉛筆を頼んでください！

1ヨハ 1 章:7 しかし、もし神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ち、御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。

うなずけますか？何か質問はありますか？

次は何？

ロマ 8 章

8:31 では、これらのことからどう言えるでしょう。神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。

8:32 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。

8:33 神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。

8:34 罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしてくださるのです。

8:35 私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。

8:36 「あなたのために、私たちは一日中、死に定められている。私たちは、ほふられる羊とみなされた。」と書いてあるとおりです。

8:37 しかし、私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。

8:38 私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、

8:39 高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。

積極的に参加しましょう！

私たちと一緒に霊的な旅に出掛けましょう。

1-新約聖書を読む

2-日を通して神様と会話をする

3-家庭集会や週末の礼拝に参加する

4-神様との平和条約の教材の使い方を学びたいですか？

5-あなたの残りの人生を、神様に近づくために生きる